



## 株式会社サンヨーフーズ サステナビリティ

2030年あるべき姿

# 食と職を創造し、みんなが笑顔に

サンヨーフーズはコンビニエンスストア向けの弁当・おにぎり・お寿司を製造し、お客様の「食」を豊かにできるよう事業に取り組んでいます。お客様の「食」を豊かにするには、地球環境を守り、経済の安定化に貢献し、そしてダイバーシティ（多様性）に自ら取り組むことが重要であり、その基盤は地域社会にあります。持続可能な地域社会の実現に向けて、私どもは誰一人取り残すことなく、人を活かし、品質を極め「食」と「職」を創造し、地域社会の好循環に貢献し、さらなる暮らしの向上を目指す活動を行います。

### マテリアリティ（重要課題）と該当するSDGs

#### お客様のニーズにあった商品の提供

お客様に笑顔になってもらえる商品の開発と製造を行い、地域の方へ安全・安心と美味しさをお届けする。

##### 主な取組み

- ・食品安全に関連する法令・規制要求事項を遵守する。
- ・お客様の健康に配慮した安全・安心な商品を製造する。
- ・お客様の声に耳を傾け地域に根差した商品開発を行う。
- ・徹底したマーケティングにより顧客ニーズを捉え需要の増加を図る。



#### 多様性を尊重し誰もが活躍できる社会の実現

多様性を尊重し、高めることで人や価値観の新たなコラボレーションを育む環境をつくり、新しい発想やイノベーション（変革）を起こす組織にする。

##### 主な取組み

- ・個人のニーズに応じた雇用形態や働き方、公正な職務評価を行う。
- ・女性人材の活躍を推進し、性差別なく働ける機会を享受する。
- ・LGBTQや障がい者などの社会的マイノリティの理解を深める。
- ・働く能力と意欲を育て技能等の修得・習熟・熟達を図る。



#### 公正かつ誠実な事業活動

企業の社会的信頼度を高め、企業価値を維持するため、コンプライアンスを遵守し、クリアでクリーンな活動を実行する。

##### 主な取組み

- ・関連法規をはじめ倫理や社会規範を遵守し、従業員に対し理解と周知を行う。
- ・適切な企業統治と情報開示を行う。
- ・誠実な消費者対応を行う。
- ・取引先との誠実な関係を築く。



#### 地球環境に配慮した事業活動

地球環境の維持と事業活動を両立するために、フードロス削減、適切なエネルギー使用と廃棄物処理を実践する。

##### 主な取組み

- ・製造工程で発生する廃棄物の削減に注力する。
- ・エネルギーの適正使用（可視化）と再生可能エネルギーの活用。
- ・食品廃棄物の分別と適正処理（リサイクル及び焼却時のCO2削減）。
- ・水使用の効率化と排水の適正処理（持続的な水資源の確保）。



#### 持続可能な雇用の創出

ダイバーシティを実現し、不合理な待遇差をなくし、雇用の安定を推進する。

##### 主な取組み

- ・ワーク・ライフ・バランスがとれる企業風土を醸成する。
- ・業務効率を高め、時間当たりの生産性向上に努める。
- ・従業員の健康管理を経営課題として戦略的に取り組む。
- ・働き方に応じて労働条件の均衡待遇・均等待遇を図る。



#### 地域社会との共生を推進

地域と一緒に問題を解決し、地域社会の持続的発展のための活動を推進していく。

##### 主な取組み

- ・就労と子育てが両立できる環境を整備する。
- ・地域美化・環境維持に努める。
- ・地域行事の開催・維持に努める。
- ・地域の学校と連携した教育活動を行う。

